

令和4年度 第32回全国高等学校剣道選抜大会県予選実施要項

- 1 主催 山梨県剣道連盟
- 2 共催 山梨県高等学校体育連盟
- 3 主管 山梨県高等学校体育連盟剣道専門部
- 4 日時 令和5年1月21日(土)
会場入場 8:10 (開場は8:00 入場の準備開始)
集合 8:30 (選手集合完了時間)
顧問会議 8:45
審判会議 9:00
開会式 9:15
試合開始 9:40
- 5 会場 笛吹市いちのみや桃の里スポーツ公園 総合体育館
山梨県笛吹市一宮町末木 1001 ☎0553-47-3112
- 6 試合規定 (公財)全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則、剣道試合・審判細則」、及び「(公財)全国高体連剣道専門部申し合わせ事項及び関東高体連・山梨県高体連剣道専門部申し合わせ事項」による。
※(公財)全日本剣道連盟「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」及び「山梨県高体連剣道専門部ガイドライン」による。面マスク・シールドの両方を着用する。
- 7 試合方法
 - (1) 男女とも団体戦とする。
 - (2) 男女とも上位4チームによる決勝リーグを実施する。なお、この大会の決勝リーグは、全国選抜大会の本大会に準じて試合毎に選手編成を変更することができる。
 - (3) 5～8位はトーナメント戦にて決定し、1～8位は令和5年度県総体兼関東大会県予選のシード順位とする。
 - (4) 試合は4分3本勝負、勝敗の決しない場合は引き分けとする。勝者数、総本数とも同数の場合は、予選トーナメント・5～8位トーナメントでは任意の選手による代表者戦を行う。決勝リーグでは引き分けとする。決勝リーグ戦終了後に順位が決定されない場合には、任意の選手による代表者戦を実施する。代表者戦は4分1本勝負、勝敗の決しない場合、延長戦は4分とし、時間を区切って勝敗の決するまで行う。
- 8 表彰 男女とも上位4校を表彰する。
- 9 申込方法 剣道専門部ホームページより申込書をダウンロードし、ホームページの所定の手続により申し込みをする。
申込期日 令和5年1月10日(火) 正午まで(期限厳守)
- 10 組合せ抽選 1月17日(火)に、農林高等学校において開催する「組合せ会議」の席上にて抽選を行う。
- 11 新型コロナウイルス感染拡大防止対策
 - ①すべての参加者は当日の朝、検温を行い37.0℃未満であることを確認する。
(会場に入る部員は学校長による参加許可書・保護者による承諾書・健康チェック表を提出する)
 - ②今大会は有観客試合とする。ただし部員一名につき保護者一名とする。

- (その他、剣道部員・顧問・引率責任者・代理監督以外会場へは入れない)
- ③参加者は大会会場に入館する際、大会中は必ずマスクを着用する。
(受付時や着替え、競技を行っていない際や会話をしている際にはマスクを着用する)
 - ④会場出入口・アリーナで入口においてアルコール消毒を行う。
各試合会場(オフィシャル席)にも消毒液を設置する。
 - ⑤観覧席とアリーナ一部を待機場所とする。
アリーナ内は1m以上の間隔を空けて待機する。
 - ⑥昼食は指定された場所で摂り、向かい合っでの食事はしない。
 - ⑦役員・審判員・オフィシャルはマスク着用とする。
 - ⑧会場内では3密を避ける。(2m以上の間隔を確保する)
 - ⑨更衣はできるだけ自宅で行う。(男女とも更衣室の人数制限があるため)
 - ⑩大会中は運営上支障がないように扉や窓を開放し、換気しながら試合を行う。
 - ⑪使用した面マスク・シールドの両方を各自で袋に入れて持ち帰る。
 - ⑫大会中はこまめにうがい・手洗いをを行う。特に試合後は必ず行う。
 - ⑬剣道具、竹刀、タオル、飲み物等を共用しない。
 - ⑭決勝リーグ出場校以外で試合に敗退した学校(選手)は適宜帰宅させる。

- 12 その他
- 男子・女子ともに優勝校が第32回全国高等学校選抜大会の出場権を得る。
 - 今大会の団体戦男子上位8校、女子8校は令和5年度山梨県高等学校総合体育大会兼関東高等学校剣道大会予選のシード校(総体出場校16校以上で8校、16校以下の場合6校)とする。
 - 今大会、竹刀検量を実施する。(感染状況によっては変更する)
 - 目印、選手編成表は各校で用意する。
 - 閉会式前の稽古会は実施しない。
 - 試合前のアップ時間は8:40~9:10(変更の場合あり)とする。
 - 上記大会に関する問い合わせ先

山梨県高体連剣道専門部事務局

都留興譲館高等学校内

齊藤幸二

携帯 090-1043-0073

☎0554-43-2101

e-mail saitou27@kai.ed.jp